



古都っ子だより

2021年 2月 5日号
岡山市立古都小学校

＜心豊かにたくましく生きる児童の育成＞ 元気な子 やさしい子 考える子

自主学习

古都っ子ノート

旭東中学校校区では、家庭学習の充実を図るために、各小学校が足並みをそろえて「〇〇ノート（自主学习ノート）」に取り組んでいます。古都小は「古都っ子ノート」です。



階段に掲示されているノートからは、その日の学習の復習だけでなく、「もっと～について調べてみよう」「違う方法でまとめよう」など、子どもならではの柔軟な発想や、努力することに価値を見出しつつある子どもたちの姿が伝わってきます。日々の宿題をおろそかにしないこと、古都っ子ノートで学びへの姿勢を形づくること・・・未来を生きる子どもたちに必要な「積み重ね」です。

ご家庭でも「古都っ子ノート」を開いて、お子さんがどんな内容の自主学习を頑張っているのか、少し話し合ってみませんか。そして、しっかり応援してあげてください。

全校家庭学習「古都っ子ノート」を始めよう



家庭学習は「宿題」が基本ですが、知識理解の定着のためには、復習が重要です。また、「自分に必要な学習って何だろう？」と考え「自ら学ぶ力」をつけることも大切です。そのために、全校で取り組む宿題として「古都っ子ノート」を活用し、毎日取り組む習慣を身に付け、学習したことをしっかり定着させて「わかる喜び」を味わう「楽しい学習」をめざしましょう。
本読み・ドリルなどの宿題をすませ、「古都っ子ノート」に取り組みしましょう。「古都っ子ノート」は、その日の授業の復習や苦手な学習の反復練習、興味・関心のあつテーマでの学習など、自分で工夫した学習をしましょう。

- ☆全校で取り組む学校の宿題です。
- ☆まず始めに、「日付」と「めあて」を書きます。
- ☆宿題が終わったとき、時間のよゆうがあるときにこつこつと取り組みましょう。
- ☆その日、授業でした勉強をノートを写しながら復習したり前学年までの苦手な問題にしっかり取り組みましょう。もちろん、自分が興味をもったことを調べる学習もOKです。
- ☆学習が終わったら、めあてをふりかえって「まとめ」をしましょう。
- ☆ノートはよこがきで使いますが、国語の学習では、ノートを横に向け、右からたてがきで使しましょう。

～ 校内風景 … こんなことがありました ～

【1/20 1年「昔からつたわるあそび」】



1年生は、生活科の時間に昔遊びについて勉強しています。この日は、その中から、凧揚げ、羽根つき、竹とんぼをして遊びました。

家族で羽根つきや竹とんぼなどをして遊ぶことはあまりない

ようで、最初は上手くできませんでしたが、凧がうまく揚がったり、竹とんぼが飛んだりすると「ヤッター！」と、歓声が上がっていました。

コロナ感染防止のため、今年のおふるさとカルタ大会は中止になりましたが、家族みんなで楽しめる昔遊び、ご家庭でもぜひ楽しんでみてください。



が冷たい！」と言っていましたが、時間をかけて洗いぬいで洗っているうちに、体もポカポカしてきたようです。

昔体験学習を通して、祖先の苦労と、その上に成り立っている自分たちの生活の便利さについて見つめ直すことができました。



【1/21 古都幼稚園との交流・給食試食会】



5年生が古都幼稚園の園児のみなさんと砂場遊び、ドッジボール等で楽しく交流しました。最初は少し緊張気味の園児も、優しく声をかける5年生のリードで楽しく遊ぶことができました。

その後、年長クラスの園児は、保護者と一緒に、家庭科室での給食試食会に参加しました。この日の献立は、あなごめし、けんちん汁、牛乳でした。「けんちん汁」は、元来は精進料理で、鎌倉の建長寺で作られたことから、この名前が付いたという説もある野菜たっぷりのすまし汁です。

試食だけでなく、給食準備も体験し、入学準備はバッチリ。一足早く、小学校の給食をおいしく食べ、入学後の楽しい生活を心待ちにする園児のみなさんでした。



【1/21 3年 昔体験(洗濯)】



3年生が昔体験学習をしました。古くから残る道具の学習として七輪や洗濯板を使う学習です。16日の七輪体験に続いて、この日は洗濯体験。先生から洗濯板の使い方を教えてもらい、いざ実践。最初は「水

「こつこつ ぐんぐん 古都っ子ノート」

今年度も自主学習が軌道に乗り始めました。子どもにとっては「自分で内容や時間を決める」ことそのものが、一つの壁ですが、各学級や廊下に掲示してあるノートからは、着実に成長していることがうかがえます。掲示を見ている子どもたちも「内容がおもしろい。」「5年生はよく工夫しているなあ。」と参考にしています。旭東中学校区共通の取組として定着している古都っ子ノート, 今後も楽しみです。

「自主学習 古都っ子ノート ますます充実」

旭東中学校区共通の取組, 自習学習。ついに1年生もデビューしました。言葉の意味調べやしりとりなど, できることを自分で見つけて挑戦しています。各学年のノートは階段の掲示板に貼っています。取り組みはじめて3年目, 継続は力なりの言葉通りに「自ら創る学び」を着実に進めています。

保育園・幼稚園・小学校・中学校の12年間を見据え, 発達段階に応じて身につけさせたい生活習慣や学習習慣について話し合い, 各校で取組を続けています。教職員はお互いに授業を見合ったり研修会で話し合ったりして指導力を高めようと努力を重ねているところです。実態に差はあるものの, つけたい力や願いは同じ。目指すところに向かって一步一步, 中学校区全体で進んでいます。

しかし, 様々な力の定着には, 子どもたちが自ら学びに向かう力, そして, 支えてくださるご家庭の協力が欠かせません。そこで,

旭東中学校区では, 家庭学習の充実を図るために各小学校足並みをそろえて「〇〇ノート(自主学習ノート)」に取り組んでいます。古都小は「古都っ子ノート」です。

各学年のノートを見せてもらうと, 子どもならではの柔軟な発想や, 努力することに価値を見出しつつある子どもの姿があふれていました。各教科の学習だけでなく「~」「~」などの工夫した内容も見受けられました。「古都っ子ノート」・日々の小さな学びの連続が, 大きな力になると信じています。

階段に掲示されているノートからは, その日の学習の復習だけでなく, 「もっと~について調べてみよう」「違う方法でまとめよう」などの学びの高まりが伝わってきます。日々の宿題をおろそかにしないこと, 古都っ子ノートで学びへの姿勢を形づくること・未来を生きる子どもたちに必要な「積み重ね」です。